



プレスリリース

外出が困難な買い物弱者の高齢シニア女性の洋服選びに新提案

身近なコンビニをブティックに変える新サービス

「気軽にコンビニ・ブティック」、秋田駅前コンビニにオープン

シニア女性向けアパレル用品卸売業の有限会社アルコン(宮城県栗原市志波姫堀口源光 56-2、代表取締役 菅原 昌彦)は、移動手段が無く遠出ができなかったり、コロナ禍で外出を敬遠したりする 70 歳以上のシニア女性に向けて、**身近にあるコンビニで手軽に季節に合ったおしゃれな洋服を購入できる新サービス「気軽にコンビニ・ブティック」**を開始します。

はじめに秋田駅前のデイリーヤマザキ中通七丁目店(秋田県秋田市中通7丁目)で令和3年12月1日より新規オープンしました。コンビニ店舗内にアパレルコーナーを設け、主に 70 歳代以上のシニア女性向けの婦人服を販売。外出が困難なシニア女性向けに気軽にファッションを楽しんでいただける憩いの場を提供することで、**買物弱者対策を通じて地域社会問題の解決を図るとともに、人生 100 年時代の新しい洋服選びのスタイルをご提案**いたします。ぜひ取材のほどよろしくお願い申し上げます。



秋田駅前のデイリーヤマザキ中通七丁目店の店舗内(左)と、「服かぶり無し」を保証する1品ものの売り場(右)

1. 新サービスのコンセプト

コンセプトは、**70 歳以上のシニア女性のためのブティックをコンビニで開店する「気軽にコンビニ・ブティック」**です。

このようなサービスが必要となる社会背景として、70 歳代以上のシニア女性が着る洋服を販売する小売店が少なくなり、郊外の量販店に移行していることが挙げられます。移動手段が不自由なシニア女性は遠方に出かけにくく、さらにコロナ禍によってますます外出の機会が奪われ、購入の場・機会が

減少しました。こうした買い物弱者への対策として、気軽に訪問できる身近なコンビニで婦人服が購入できれば利便性がアップし、地域活性化にもつながります。人生 100 年時代の新しい洋服選びのスタイルをご提案いたします。

2. 「気軽にコンビニ・ブティック」の特徴

①元気だけど出費を抑えたい「リーズナブル・シニア層*1」に向けた、購入しやすいラインナップ

健康で日常生活に支障はないが年金受給額や保有資産がやや少なく、パートや時給での臨時的収入で生活を維持しており、支出は抑えたいというシニア層が「リーズナブル・シニア層」です(一般社団法人日本元気シニア総研・顧問 富田眞司氏の提唱)。シニア層の中でも 21~22%を占めるといわれており多くのシニア層が該当します。当社は購入しやすい価格帯の婦人服をラインナップすることでリーズナブル・シニア層に適したお求めやすい商品を提供します。

*1 参考サイト <https://genkisenior.com/seniorbusiness/8lifestyle/>

②展示する商品はすべて1品もので、他のお客様とかぶらない「服かぶり無し」を保証します

特にシニア女性に多くみられる意見として「婦人服(特にアウター)が他の人とかぶるのが嫌だ」というものがあります。当社が提案する商品はすべて1品もののデザインを保証。コンビニ内で購入した商品が他のお客様とかぶることはなく、安心して購入いただけます。

当社は創業以来、一貫してシニア女性向けアパレルを取り扱っています。取引先メーカーは 50 社以上、取り扱いアイテム数は 10,000 点以上という当社だからこそ実現ができます。

③買い物弱者である高齢シニア女性に向けた専用サービスです

本サービスは 70 歳以上のシニア女性向けのもので、長年にわたりシニア女性向けアパレルを扱ってきた当社だからこそ、シニア女性に向け服を選ぶ楽しさを提案し続けていきます。

3. 本サービスを開始した理由

当社は平成 16 年にシニア女性向けアパレル用品卸売りとして創業。その後卸先の小売店として150先とお取引を拡大してまいりました。卸先は、①旅館・ホテル・日帰り温泉施設の売店が7割、②地域食料品の小規模スーパーが2割、③病院内のコンビニや売店が1割となっています。

特に病院の売店やコンビニでは、病院に通う高齢者が婦人服を買う場所が近くにないという理由から、病院に来たついでに買い物を楽しみにしている人が多いことが判明。70 歳以上のシニア層むけのブティックが減少し、郊外の量販店に集約された結果、身近に買う場所がないのがその原因です。

そこで気づいたのが、「近場のコンビニにあれば高齢のシニア層も手軽にいつでも購入できるのでは？」ということです。特に地方ではコンビニが移動手段の少ない買い物弱者対策に効果的であり、また地域のコミュニティになっていければ地域の様々な社会課題を解決できるのではないかと考えました。その時、当社でお取引している病院外のコンビニとして、秋田県大曲市のデイリーヤマザキさんが1店舗存在していることを思い出しました。以前から経営の相談をしていた、宮城県よろず支援拠点とも意見交換をしながら、サービスのコンセプトを検討。秋田県内のデイリーヤマザキさんへ声がけたところ、この度秋田駅前のデイリーヤマザキさんで取り入れて頂くことができるようになりました。

今後は他県でも同じような取り組みを展開し、各地方での社会課題解決に貢献していきたいと考えています。

(以下、参考資料)

■当社概要

- ・平成 16 年 1 月 個人事業アルコンとして創業
- ・平成 16 年 9 月 有限会社アルコン設立

アルコンは、サービス業界(日帰り温泉・病院売店・量販店・小売店)の発展に寄与することを目指しています。当社では商品を納品するだけでなく、ご要望があれば売れる売り場づくりのご提案もサービスの一環として承っております。商品に合わせてハンガーや陳列棚等の什器をご提案するとともに、店内における陳列方法などもアドバイスし、消費者にアピールできる、売れる売り場づくりのお手伝いをさせていただきます。

■資料に関してのお問い合わせ先

有限会社アルコン 担当:菅原 洋子(すがわら ようこ)

電話:0228-22-0057 FAX:0228-22-0073 E-Mail:alcon@sa6.gyao.ne.jp

Web サイト:<https://www.alcon-shop.jp/index.html>

住所:〒989-5625 宮城県栗原市志波姫堀口源光 56-2